

産業廃棄物処理計画書

令和 5年 5月 16日

埼玉県知事 大野元裕 殿



提出者

住 所 埼玉県秩父郡横瀬町大字横瀬2, 326番

氏 名 株式会社リックス

代表取締役社長 高橋正樹

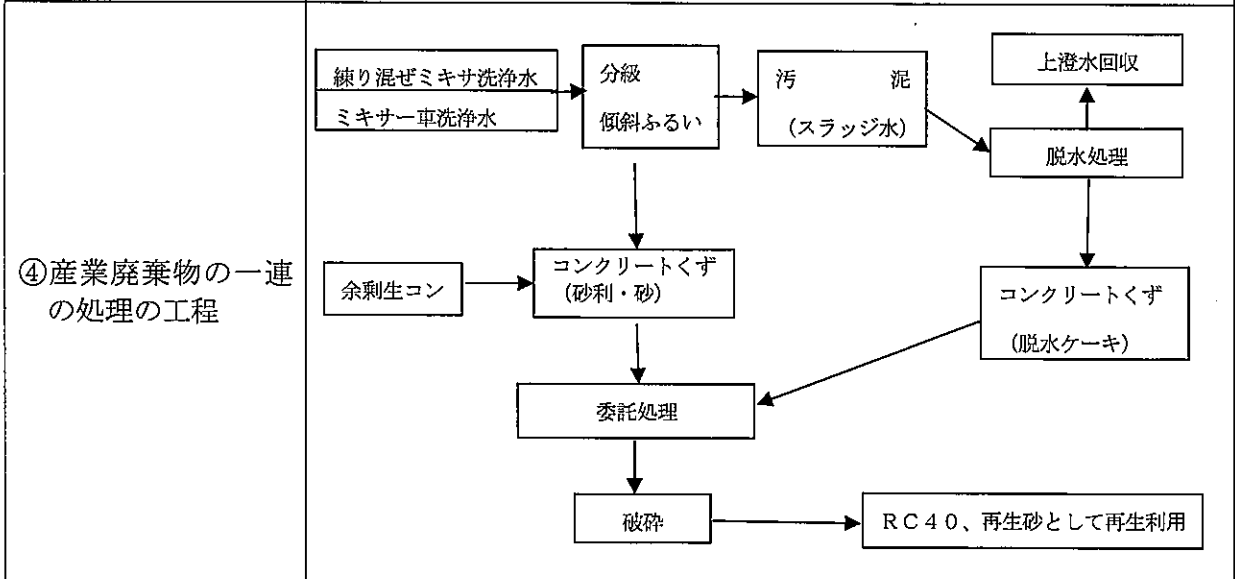
電話番号 0494-23-1465

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社リックス
事業場の所在地	埼玉県秩父郡横瀬町大字横瀬2, 326番地
計画期間	令和 5年4月1日～令和 6年3月31日まで

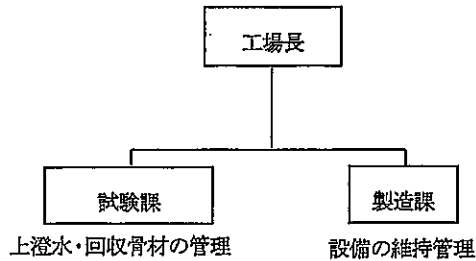
当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	窯業・土石製品製造業
② 事業の規模	前年度実績200百万円
③ 従業員数	7人



産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度（令和 4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚 泥	コンクリートくず
	排 出 量	560 t	1,676 t
	(これまでに実施した取組) 余剰生コンを（戻りコン）の減量化を図り、発生源を抑えて排出量を抑制する。		
② 計画	【目標】（令和 5年度）		
	産業廃棄物の種類	汚 泥	コンクリートくず
	排 出 量	532 t	1,592 t
	(今後実施する予定の取組) 余剰生コン（戻りコン）の減量化を図り、発生源を抑えて排出量を抑制する。前年度比95%以下を目標とする。		

産業廃棄物の分別に関する事項

① 現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 余剰生コン（戻りコン）は洗浄後傾斜ふるいにより砂利・砂を回収する。それに使用したミキサ洗浄水から発生した汚泥は脱水機により上澄水を回収する。回収した砂利・砂及び脱水ケーキはガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くずとして委託運搬・委託処理する。
	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 現状どおり。
② 計画	

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組)		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
① 現状	【前年度（令和 4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	490 t	— t
	(これまでに実施した取組) 余剰生コン（戻りコン）、ミキサ洗浄水は傾斜ふるいにより砂利・砂を回収し、残りの汚泥は脱水機により上澄水を回収する。回収した砂利・砂及び脱水ケーキは委託運搬・委託処理する。		
② 計画	【目標】（令和 5年度）		
	産業廃棄物の種類	汚泥	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	466 t	— t
	(今後実施する予定の取組) 現状どおり。 前年度比95%以下を目標とする。		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組)		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
① 現状	【前年度（令和 4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートくず	
	全処理委託量	1,676 t	— t
	優良認定処理業者への処理委託量	— t	— t
	再生利用業者への処理委託量	1,676 t	— t
	認定熱回収業者への処理委託量	— t	— t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	— t	— t
	(これまでに実施した取組) 産業廃棄物処理委託標準契約に基づき、適正に委託運搬、委託処理を実施している。		

② 計画	【目標】(令和 5年度)		
	産業廃棄物の種類	コンクリートくず	
	全処理委託量	1,592 t	— t
	優良認定処理業者への 処理委託量	— t	— t
	再生利用業者への 処理委託量	1,592 t	— t
	認定熱回収業者への 処理委託量	— t	— t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組) 残コン、戻りコンの有料化により減量化を図る予定。		
※事務処理欄			